



### 新しい学習指導要領がスタートします

副校長 高松由貴

先日は、学校評価に95%を超える方からご回答を、また、ご意見もお寄せいただき、ありがとうございました。教職員一同、回答結果を十分分析するとともに、いただいたご意見は真摯に受け止め、課題については改善し、より良い教育活動を行ってまいります。

さて、学校ではこの時期に、新年度の教育課程(カリキュラム)を編成しています。東京都や練馬区の重点課題、学校評価など、様々なものを視野に入れつつ編成しますが、新しい学習指導要領がいよいよ全面実施となることは、とても大きな変化です。子供たちが学校で学ぶことは、決して社会と切り離されたものではありません。子供たちは学校で身に付けた資質や能力を携えて、近い将来、社会の構成員の一人として巣立っていきます。

現代は、社会の変化がますます激しくなり、数年後の未来ですら予測が困難な時代です。だからこそ、学習指導要領は約10年ごとに改訂され、それに伴い教科書なども見直されます。本校では全面実施に向け、段階的に行ってきたものもありますが、プログラミング教育の導入、主権者教育の充実など、新学習指導要領には私たち大人がかつて経験してきていない内容が多く含まれます。初めてのこと、新しいことに対して不安な部分もあるかもしれませんが、新学習指導要領の前文には以下のような記述があります。

「これからの学校には、こうした教育の目的及び目標の達成を目指しつつ、一人一人の児童が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが求められる。」

このような理念に基づいて、子供たちをしっかりと育てていきたいと思えます。

ただ、子供たちに必要な資質・能力を育むためには、学校教育だけでなく、ご家庭や地域の皆様のご理解・ご協力が欠かせません。学校での学びを日常生活の中で活用したり、ご家庭や地域での経験を学校生活に生かしたりすることが大切です。新しい学習指導要領の考え方や子供たちが学校で学んでいることについて、是非子供たちと話したり、ともに考えたりしていただければと思います。

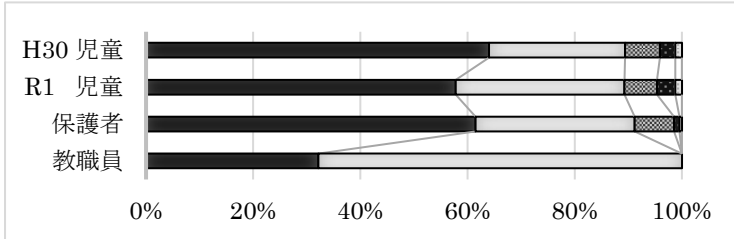
# 令和元年度 練馬区立向山小学校 学校評価アンケート結果のお知らせ

学校評価アンケートにご協力いただきましてありがとうございました。今年度の調査は、令和元年11月16日から22日の間に行い、95.4%のご家庭から回答をいただきました。集計結果をお知らせいたします。なお、児童の結果に関しては、比較のために昨年度のものも載せました。

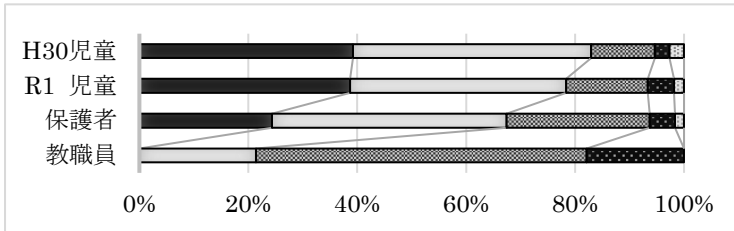
※各設問は、児童向けの質問、保護者・教職員向けの質問の順です

■とてもおもう □すこしおもう ■あまりおもわない ■おもわない □わからない

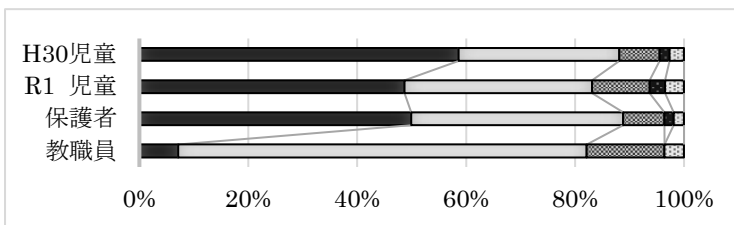
質問1 学校での生活は楽しい。  
お子さんは、楽しく学校に通っている。



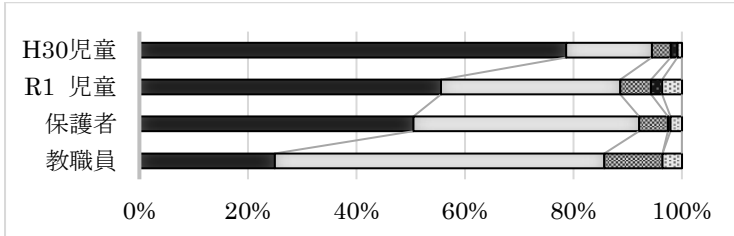
質問2 学校や地域で自分からあいさつをしている。  
お子さんは、学校や地域で自分からあいさつをしている。



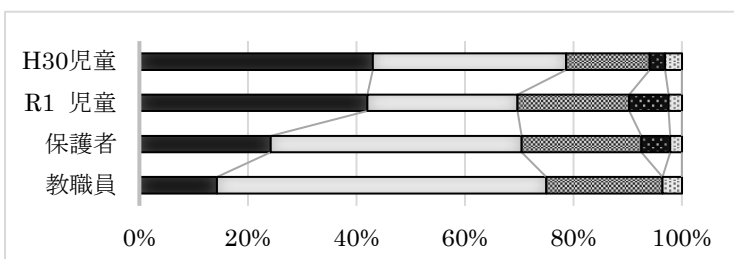
質問3 学校のきまり（向山スタンダード）を守って生活している。  
お子さんは、学校のきまり（向山スタンダード）を守り生活している。



質問4 友達に思いやりをもって生活している。  
お子さんは、友達に対して思いやりをもって生活している。



質問5 授業中に、自分の思いや考えを伝えている。  
お子さんは、授業の中で自分の思いや考えを伝えている。



質問1では9割近くの児童が、「学校が楽しい」と答えています。一方「楽しいと思わない」という児童は、H28年度は4.1%、H29年度は3.1%、H30年度は2.8%、R元年度は3.4%でした。年々減少していたのが、今年度は少し増えました。そういう児童は、質問6「授業はよく分かり楽しい」も低い傾向があります。今後も分かる授業を一層心がけることをはじめとして、児童にとってより楽しい学校となるよう努めていきます。

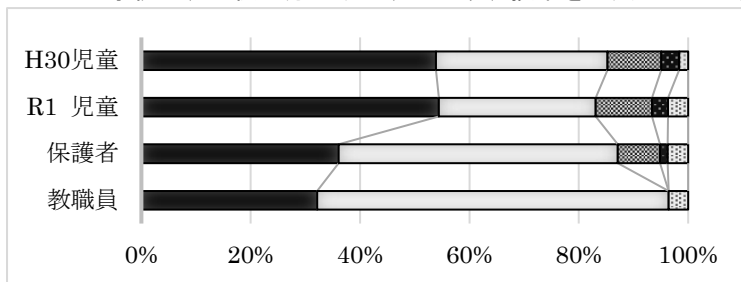
質問2のあいさつは、例年評価が低い項目です。学校でも、あいさつ運動をはじめ様々な場面であいさつの重要性を指導しています。今後も、あいさつの大切さを子供たちが心から感じられるよう、道徳をはじめとした全教育活動で取り組んでいきます。

質問3のきまりを守ることは、3者とも8割以上が守っていると評価しています。しかし、昨年度より児童の評価が下がっています。子供たちがよりよい学校生活を送れるように、今年度向山スタンダードという形で様々なきまりをまとめました。きまりのもつ意味を児童に一つ一つ分かりやすく伝えていきます。

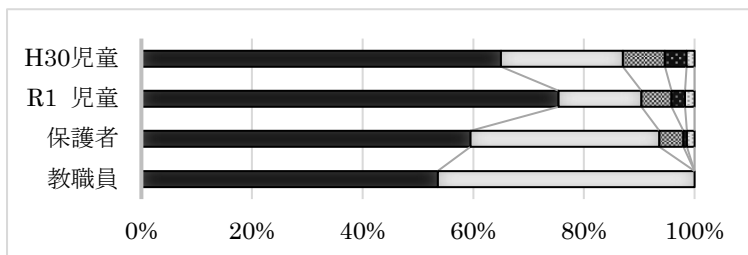
質問4は、昨年度まで「なかよく生活」としていたのを学校教育目標に合わせて「思いやりをもって生活」と変えました。日常の学校生活の様々な場面で、思いやりの心をもって相手の立場を考えて行動できたことを認め称賛することで広めていきます。

質問5で、「伝えている」と答えた児童が約7割で他と比べてもやや低いです。約3割の児童が、授業中に十分に思いや考えを発表できずにためらっていることとなります。これは、これからの社会で求められる大切な資質・能力です。個人差も大きいところですが、

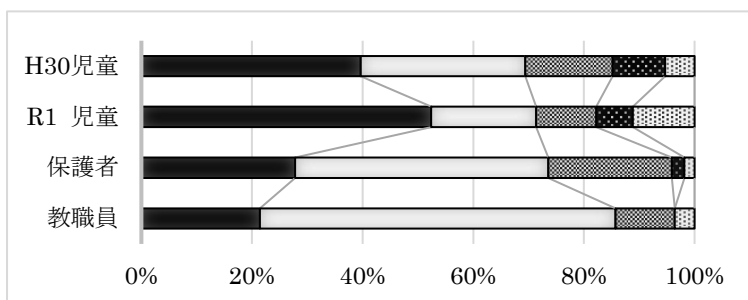
質問6 授業は、よく分かり楽しい。  
学校は、子供に分かりやすいよう、授業を工夫している。



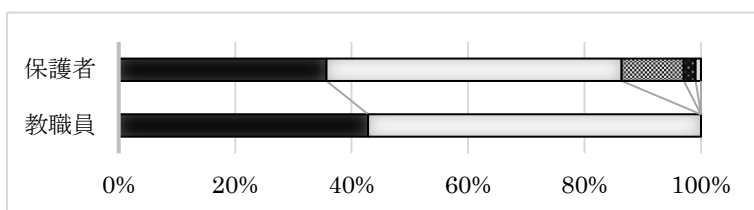
質問7 たてわり班活動は、楽しい。  
学校は、縦割り班活動や異年齢集団の活動が充実している。



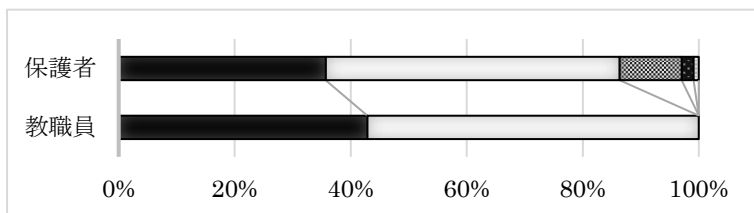
質問8 学校の中に困ったときに相談できる先生がいる。  
学校は、子供や保護者が相談しやすい雰囲気である。



質問9 学校は、学校公開・お便り・ホームページ等で子供たちの様子を分かりやすく伝えている。



質問10 学校は、子供の安全確保に努めている。



個性を生かしながら指導していきます。

質問6では、児童の8割以上が肯定的に回答しています。よく分かる授業は学校生活の根幹にかかわる大切なことです。分らないでいる児童に目を向け、今後も一層の授業改善に取り組んでいきます。

質問7では、89.3%の児童がたてわり班活動を「楽しい」と答えています。これは、H28年度は82.8%、H29年度は84.2%、昨年度は85.1%と、年度を追うごとに多くなっています。たてわり班活動は、向山小の特色の一つで力を入れているところです。たてわり班のメンバーで遊ぶ「ハッピータイム」などを通して、児童同士の結びつきが強まり、上級生の思いやりある姿も年々多く見られるようになっていきます。

質問8では、約7割の児童が「困ったときに相談できる先生がいる」と答え、昨年度よりその割合はやや増えています。しかし、約3割の児童が「いない」と感じている事実を重く受け止め、さらに相談しやすい体制づくりに努めます。

以下の質問は、保護者と教職員への質問で、児童への質問はありません。

質問9の、開かれた学校づくり・情報公開に関しては、8割を超える保護者の方から肯定的な評価をいただきました。しかし、学校HPや、紙媒体の手紙等について改善を求める声もいただきました。

質問10の安全対策についても、8割を超える肯定的な評価をいただいた一方、セキュリティの弱さに不安を感じているご意見もいただきました。すでに教室の扉の鍵を設置しました。来年度から登下校時以外の東門を施錠する予定です。また、運動会の熱中症対策も、児童席を体育館側に移す、休憩時間を設定する、時間短縮を図るなどの対策を検討しています。

学校評価へのご協力ありがとうございました。この結果を、教育活動改善のための貴重な資料とさせていただきます。なお、3月の向山通信では、いくつかの項目に絞って、いただいたご意見と、学校からの改善案を併せてお知らせいたします。

## 2月の目標

- 生活目標「寒さに負けず元気に遊びましょう」  
あいさつ目標「できるかな？その場に合ったことば  
づかい」  
保健目標「こころの健康を考えよう」  
給食目標「すききらいしないで食べましょう」

## 2月行事予定

- 1日(土) 葉かげの集い(もちつき)  
3日(月) 委員会活動 安全指導日  
6日(木) 新1年生保護者会  
7日(金) 体育朝会(長なわ)  
8日(土) 土曜授業日 感謝の会4年  
租税教室6年 第3回学校評議員会  
10日(月) クラブ活動(3年見学)  
11日(火) 建国記念の日  
12日(水) ボッチャ体験4年  
教育会研究発表会(午前授業)  
13日(木) 避難訓練  
14日(金) 保健委員会集会 ハッピータイム  
15日(土) サタデースクール  
17日(月) クラブ活動(クラブ発表)  
19日(水) Jアラート伝達試験 お米の学校5年  
23日(日) 天皇誕生日  
24日(月) 振替休日  
25日(火) 保護者会5・6年  
26日(水) 6年生を送る会 保護者会3・4年  
27日(木) 児童集会 保護者会1・2年  
月曜時間割  
28日(金) 旅立ちの会6年 特別時程  
29日(土) サタデースクール

### 《3月の行事予定》

- 2日(月) 委員会活動 安全指導日  
3日(火) 社会科見学3年  
6日(金) 体育朝会

## ◇◇◇校内研究◇◇◇

今年度は『主体的に考え 伝え合い 生き生きと活動する児童の育成～学級活動(1)におけるより良い合意形成を目指して～』をテーマに、学級会について研究してきました。

計7回の研究授業を通して、学級会のもち方や進め方を検証すると共に、各クラスで学級会の回を重ねてきました。6月と12月に行った児童アンケートを比較すると、「話し合はすき」「友達の話をしっかり聞ける」「自分の意見を言える」などに対して、肯定的に捉える児童の割合が増え、子供たちに自信がついたことがうかがえました。また、それぞれのクラスで楽しい集会や新しい取り組みを実践したことで、子供たちに、話し合いを通して学校生活をよくしていこうという意識が育ちました。

今年度の研究では、学級会の進め方がある程度形になりました。これを継続し、子供たちが、より良い話し合いの経験を積めるように努めてまいります。そして、互いの意見を尊重し、協力し合う仲間づくりが一層すすむことを願っています。

研究主任

## 学年の窓～4年生～

4年生は今、2月8日(土)に行う「感謝の会」に向けて、準備をしています。始めに、児童が自分の名前の由来を保護者に聞く活動をしました。「どのような人になってほしいのか」「産まれた時にどんな気持ちで自分を抱いてくれたのか」を聞き、自分の名前に込められた思いに気づき、自分を大切にすることを深めました。

また、「自分の言葉はみんなの思いが詰まった大切な言葉」として、呼びかけ台本を読み合っています。その中で、子供たちは、10年間でいろいろなことができるようになったと感じています。

感謝の会では、保護者の方と長縄やリレーを行うことで、保護者の方にも一人一人のお子さんの成長と一緒に感じ取っていただく機会にしたいとも考えています。子供たちが仲良く共に成長してきた姿と10年間育ててもらったことへの感謝の気持ちをお伝えします。

4年生担任一同

## もちつき大会 ～葉かげのつどい～

2月1日(土) 11時半より、本校体育館で行われます(受付は11時から)。これは、向山小青少年委員が主催し、向山睦会、向山町会、向山小PTA、第三地区委員会、アパッチ保護者、ソフト、サッカー保護者が共催して行われる大きな行事です。毎年、事前に協力者が集まり、手順などを相談し、大根やもち米を用意して、もちつき大会に備えます。寒い中、水を使った作業は大変ですが、当日、親子でお餅をつく姿や子供たちの喜ぶ顔を思い浮かべるだけで、寒さも吹き飛ばさそうです。みなさんの参加をお待ちしております。詳細は、もちつき大会のお知らせをご覧ください。

**※ 当日は餅のつき手も大募集しています。**